横浜市戸塚地域療育センター

令和4年度事業報告書

令和5年8月3日提出

指定管理者 社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団

〇基本情報

							_		
担 当 区 域	戸塚区		泉区						
担当区域人口	43	34,932	人(うち0~5歳	苋	19,066 人	、)※令	3和5年1月1日現	在 人口	コ動態統計による
職員数	計	64	人						_
(職種別内訳)	医師(所長)	1	栄養士	1	児童指導員	14	作業療法士	2	
	管理課長	1	運転手	-	保育士	16	言語聴覚士	2	
※常勤職員の人数	園長	1	ソーシャルワーカー	9	臨床心理士	5	看護師	3	
	事務	2	保健師	0	理学療法士	3	検査技師	1	
	学校支援担当	2	児童発達支援管理責任者	1					

1 センター利用申込数

	申込数
未就学児	700件
学 齢 児	100件
計	800件

2 相談対応

	電話によるもの	面接によるもの
未就学児	3,559件	820件
学齢児	1,332件	214件
計	4,891件	1,034件

3 1	也域サービス等								
/-	八庆女担敦	4か月	児療育相談	1歳	6か月	児療	育相談		
(1	门療育相談	実施回数	数 のべ対応人数	実施	回数	のべ	対応人数		
	戸塚区	12	48		4		7		
	泉区	10	30		3		3		
	計	22	78		7		10		
					のべ訪問	同数	のべ訪問職員数	対 当度訪問実施個所数	
			幼稚園		24		31	22	
			保育所		83		106	67	
	(2) 巡回言	5問	地域訓練会		1		4	1	
	(2) (2)	/11⊢1		15		18	11		
			その他		0		0	0	
			計		123		159	101	
関係		並行通	園児の並行先	保育	所•幼	稚園	の担任等	による療育参	-
機			への引継ぎ						
関支	巡回訪問以外の 関係機関支援	・リーフレ	ノットなど支援ツ	ノール	の開き	発			
支援									
							実施回数	当年度実施実学校	
			コンサルテージ	/ョン			10	8	
	(3) 学校支持	爰事業	研修		-		2	2	
			コンサルテージ	ノヨン	及び研	F修	0	0	

計

10

12

4 診療所

+ 107京77															
診 療 件 数	未就学	児	年間	4,3	381	件	学齢児	年	間 1	,392 件	=	計	年間	5,77	'3 件
診療実人数	未就学	児	丰間	1,0	069	人	学齢児	年	間	432 人	,	計	年間	1,50	11 人
				7	未就学児			学齢!		計					
				新	規	再非	新	規	再来	新規	. 再	来			
	児童精	青神科	ļ	42	1	799) 4	12	789	463	1,5	588			
	小児神	申経科	ł	0)	12		0	18	0	3	80			
	リハヒ゛リ	テーショ	ン科	6	i	30		1	15	7	4	5			
診 察 件 数	小児科	4		24	4	78		0	12	24	9	0			
10 末 11 級	耳鼻咽	因喉科	ł	12	0.	12		0	0	120	1	2			
	摂食外	来		0)	41		0	0	0	4	1			
	補装具	外来		0)	124	1	0	85	0	20	09			
	発達精	神科		0)	0		0	0	0	(0			
	その他	ļ		0)	24		0	0	0	2	24			
		計		57	1	1,12	0 4	13	919	614	2,0	039			
					未就	党児	学齢	児	計			_			
	理学療	療法			1,	324	42	3	1,747						
	作業療	療法			4	65	11	0	575						
	言語療	療法			1,0	024	92	2	1,116						
	聴力核	食査			2	81	5		286						
幾能訓練·検査等	心理療	療法			1,	287	17	3	1,460						
	うち	ち心理	L 検査		8	56	11	4	970						
	脳波核	食査				7	2		9						
	脳波鵈	恵力検	査			1	0		1						
	その他	の検	査		(62	6		68						
	栄養指	導			4	49	1		50						
装具・車椅子クリニック	実施	頻度・	曜日	等	月3[回·金	曜日午	·後							
	主な設	定グ	ルーフ	(対	象児	,童、其	明間、頻	度等)							
外来グループ	アシス	ト:未	就学A	SD.	, 4	~2月	、全7								
がネクルーク	たまご	:未就	学AS	SD.	5~	3月	のうち	1クー	ル3か丿	月程度.	、各ク	ール≦	全5回程	足度	
	そらまど	め:未	就学	ASD	.8^	~3月	、全7回]							
初診待ち児童数	4/1	5/1	6/1	7	/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	4/1	
未就学児	227	245	264	2	63	267	273	281	292	293	302	292	306	318	
学齢児	62	63	64	6	88	73	69	72	74	76	79	74	74	76	
計	289	308	328	3	31	340	342	353	366	369	381	366	380	394	
初診待ち期間	4月	5月	6月	7	月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		•
未就学児	4.3	5.3	3.9	4	1.2	4.4	5.2	5.0	5.6	5.8	5.6	5.2	5.5		
学齢児	4.7	8.0	8.8	8	3.6	9.1	5.7	6.9	8.3	4.7	8.3	6.6	6.3		
	-			_	_										

※精神発達系のみ ※初診待ち期間は、各月に初診を行った児 童についての初診申込みから初診までの期 間の平均

5 児童発達支援センター(児童発達支援・医療型児童発達支援)

在籍児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	平均	
児童発達支援	122	122	122	121	123	129	132	132	132	132	132	131	128	
医療型児童発 達支援	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
計	140	140	140	139	141	147	150	150	150	150	150	149	146	
設置クラス数	週5日久	ラス :	週4日クラ	ス 週3	日クラス	週2日往	フラス i	周1日クラ	ス隔週	固クラス	計	-		-
児童発達支援	3		0		4	3		10		2	22	2		
医療型児童発 達支援	1		0		0	1		0		0	2			
計	4		0		4	4		10		2	24	l.		
年間開所日数	2	11	日								※設置	クラス	数は令	和5年3月1日現在
通所設定数	年間(のべ	11,704	人・	日									
療育時間	10	時	0 5	· ~	14	時	0	分						

6 早期療育科(該当のセンターのみ)

在籍児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	平均
早期療育科													0
クラス数													0
設置クラス数													
療育時間		時	5	〉 ~		時	5	宁					

[※]早期療育科は南部、中部、東部のみ

7 児童発達支援事業所

在籍児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	平均
児童発達支援	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
クラス数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
設置クラス数	週1日	クラス			計								
改画グラへ致	8				8	※設	置クラ	ス数は ^っ	令和5年	■3月1	日現在		
通所設定数	年間0	りべ	1,872	人・	日	1							
療育時間	10	時	0 5	} ~	12	時	0 5	分					

8 障害児相談支援

	計画作成	モニタリング
未就学児	188件	498件
学齢児	0件	0件
計	188件	498件

9 保育所等訪問支援

	のべ訪問回数	のべ訪問職員数
幼稚園	0	0
保育所	0	0
その他	0	0
計	0	0

10 運営協議会の開催

11 自主事業等(地域ニーズを含む)

概要•実績

外来の療育グループ終了後、通園入園までの期間に、通園体験の場を設け、集団によるフォローを実施しました。保護者の不安や育児負担の増大を軽減するなどの効果が得られました。集団療育中の児や外来個別利用の児について園、学校や保護者からの訪問等の必要のある児について療育場面を共有しつつ、園等での対応について相談を受けました。にこにこひろばの名称で、初診前に児童に関して困っていること等を心理士等の職員が受け、センター利用のオリエンテーションを行い、初診までの間の子育てや子どもへの対応に関する不安の軽減と同じ不安を抱える保護者との交流を促しました。

12 施設の管理状況、施設点検の実施状況等

主な備品購入	なし
主な修繕	LED化工事
法定点検業務等	受変電設備(年1回)、非常電源装置・直流電源装置(年2回)、消防設備(年2回)ほかの法定点検を行った。
保守管理業務等	エレベーター設備(月1回)、自動ドア設備(年4回)、ほかの自主点検を行った。
外部委託	給食調理業務、通園バス運行等業務、清掃業務等を外部委託により実施した。
その他	

13 収支決算

		決算額	備考
収入	指定管理料収入	402,452,425	精算後の確定額
	診療所収入	41,142,881	
	児童発達支援収入	122,123,496	給付費等の収入を含む
	障害児相談支援収入	12,078,584	
	保育所等訪問支援支援収入	0	
	その他収入	2,390,662	預金利息、実習生謝金等
			過年度剰余金等の充当
	計	580,188,048	
支出	人件費	451,763,340	常勤職員、嘱託医師及び非常勤職員の人件費
		22,207,645	うち法人又はセンター独自に配置した職員の人件費
	事業費	7,352,139	給食費、日常諸費、修学費等
	管理費	94,025,257	光熱水費、建物・設備管理費、業務委託費(給食調理、バス運行等)等
	事務費等	7,980,605	旅費、その他の一般事務費等
	その他支出	0	法人又はセンターの取組に係る支出
	計	583,328,986	
	差引①	△ 3,140,938	収入一支出
	差 引②	16,676,045	収入 - 支出(ただし、その他収入のうち過年度剰余金等の充当及び法人又はセンター独自に配置した 職員の人件費、その他支出を除く)

14 自己評価

	職員、利用者それぞれにアンケートを実施、分析した結果、当センターの強みは、多職種や他機関と
	連携をはかり、一人ひとりのお子さんに適した支援を実施していることと、保護者支援の充実に努めて
┃ 実施方法	いることであることが分かりました。
及び結果	改善点への取組として、保護者同士が情報交換できる機会の設定や災害時の対応など情報発信の
	方法に工夫が必要と感じました。
	※ホームページ(http://www.yokohama-rf.jp/facilities/chiiki.html)に掲載